



たしかに<sup>たす</sup>助けてあげたいけど、やっぱり<sup>じぶん</sup>自分も  
いじめられたら<sup>いや</sup>嫌だよ。



それは<sup>だれ</sup>誰だってそうよ。  
でも、<sup>じぶん</sup>自分がいじめられてるとしたら<sup>たす</sup>助けてく  
れない<sup>ともだち</sup>友達を<sup>おも</sup>どう思う？



それは、かなりショックね。もう<sup>ともだち</sup>友達じゃない  
って<sup>おも</sup>思うはずだわ。



それはそうだけど、もし<sup>じぶん</sup>自分もいじめられたら  
どうするのさ。



そうだよ。それがこわいんだよ。



もしこわいなら、たくさん<sup>ともだち</sup>友達<sup>あつ</sup>を集めて<sup>たす</sup>助ける  
とか。どうして、いじめられているのか<sup>はなし</sup>話を<sup>き</sup>聞  
いてあげるとかすればいいと思うわ。<sup>おも</sup>



そうよね。<sup>はなし</sup>話を<sup>き</sup>聞いてあげるだけでもうれし  
いと思うわ。<sup>おも</sup>大切な<sup>たいせつ</sup>ことは、自分<sup>じぶん</sup>が同じ<sup>おな</sup>立場<sup>たちば</sup>だ  
ったらどう思うのか<sup>かんが</sup>考えることよね。

※このステップでは、できるだけいろいろな意見を出し合うようにしています。  
いろいろな意見を読んで、自分はどう思うのか考えてみましょう。そうすること  
で、知らない間にテーマに対する考え方が身についてくるのです。  
※お母さんやお父さんなどと、意見を出し合ってみるといっその力がつくは  
ずです。会話することで、言葉や表現力も自然と身についてくるのです。  
※実際のテキストでは、もっといろいろな意見を掲載しています。